

瀬戸内現代アートと自然・暮らしを眺める島めぐり

瀬戸内の美術館を訪れる旅3日間

なおしま てしま
(直島・豊島・高松)



草間彌生 "南瓜" 写真: 安斎重男

イサム・ノグチ庭園美術館 20世紀を代表する彫刻家イサム・ノグチ。庭園美術館は、150点あまりの彫刻作品はもとより、自ら選んで移築した展示蔵や住居イサム家、晩年制作した彫刻庭園など、全体がひとつの大規模な「地球彫刻」あるいは環境彫刻となっています。

1日目昼食 郷屋敷／讃岐うどん

江戸時代に建てられた郷屋敷。美しい自慢の庭園を眺めながら食すうどんの味は格別です。

2日目昼食 小豆島オリーブ園／ひしお丼

小豆島産100%のエキストラバージンオイルで炒めて、小豆島のもうろみ味噌を使って丁寧に作ったそぼろと、島でとれた野菜をたっぷり使ったひしお丼です。※ひしお丼は島の食材を使用したご当地グルメです



小豆島オリーブ園／イメージ

2泊目はベネッセアートサイト直島ベネッセハウスに宿泊します。



ベネッセハウス パーク 客室
写真: 渡邊修

海外でも知名度の高い日本のリゾート施設の一つ、ベネッセアートサイト直島の中核施設です。

地中美術館

瀬戸内の美しい景観を損なわないよう建物の大半が地下に埋設され、館内には、クロード・モネ、ジェームズ・タレル、ウォルター・デ・マリアの作品が安藤忠雄設計の建物に恒久設置されています。地下でありながら自然光が降り注ぎ、一日を通して作品や空間の表情が刻々と変わります。

豊島美術館

瀬戸内海を望む小高い丘の腹に立地。周囲には美術館建設を機に地元住民が中心となって再生した棚田が広がり、自然と建築、アートが融合した美しい環境をつくりだしています。



美術館の概念が変わる豊島美術館

香川県立東山魁夷せとうち美術館

瀬戸大橋を望む絶好の地に、日本画の巨匠・東山魁夷画伯の版画作品を中心に約350点を収蔵。寄贈された版画作品や貴重な資料が展示・保管されています。

旅行期間

2021年1月21日(木)～23日(土)

旅行代金

		お支払い実額
(お一人様) 2名様1室利用		130,000円
1名様1室 追加代金13,000円		
		旅行代金への給付額 28,000円 地域共通クーポン 12,000円

利用予定 ホテル

[1泊目]JRホテルクレメント高松
[2泊目]ベネッセアートサイト直島ベネッセハウス

募集人員

16名様(最少催行人員12名様)



ベネッセハウス 写真: 山本耕

羽田空港07:35発→**ANAL531便**→08:55高松空港着→日本画家東山魁夷画伯より寄贈された作品を展示する「香川県立東山魁夷せとうち美術館」を見学
→江戸時代に建てられた与力屋敷「郷屋敷」で名物讃岐うどんの昼食→20世紀を代表する彫刻家イサム・ノグチ生前の雰囲気のままに守られた静謐な時空を鑑賞「イサム・ノグチ庭園美術館」→16:45頃ホテル着

食事:朝×・昼○・夕○【JRホテルクレメント高松(泊)】

08:45ホテル発→09:00高松港発→フェリー→10:00土庄港着(小豆島)→小豆島内観光と昼食→13:10土庄港発(小豆島)→フェリー→13:40唐櫃港着(豊島)

→アーティスト・内藤礼と建築家・西沢立衛による「豊島美術館」を見学→古い民家を改修して作られた「豊島横尾美術館」を見学→夕刻 家浦港発(豊島)→フェリー→宮浦港着(直島)→18:00頃ホテル着

食事:朝○・昼○・夕○【ベネッセアート直島(泊)】

10:00頃ホテル発→空き家などを改修し空間そのものをアーティストが作品化「家プロジェクト」を見学→本村地区にて昼食→美術館とホテルが一体となった施設「ベネッセハウスミュージアム」を見学→自然と人間を考える場所として2004年に設立「地中美術館」を見学→16:35宮浦港発(直島)→フェリー→16:55宇野港着(岡山)→岡山空港20:10発→**ANAL660便**→21:25羽田空港着

食事:朝○・昼○・夕○(お弁当)

添乗員/同行します

食事/朝食2回・昼食3回・夕食3回(お弁当含む)

交通機関/航空機(ANA)・貸切バス(予定運行会社/屋島観光バス株式会社)

*このコースのGoToトラベルキャンペーンに関するご案内・条件等は、本カタログ4頁・下部のGoToトラベルキャンペーンのご案内枠の中に掲載しております。また、地域共通クーポンは今回のツアーでは利用できないことがあります。